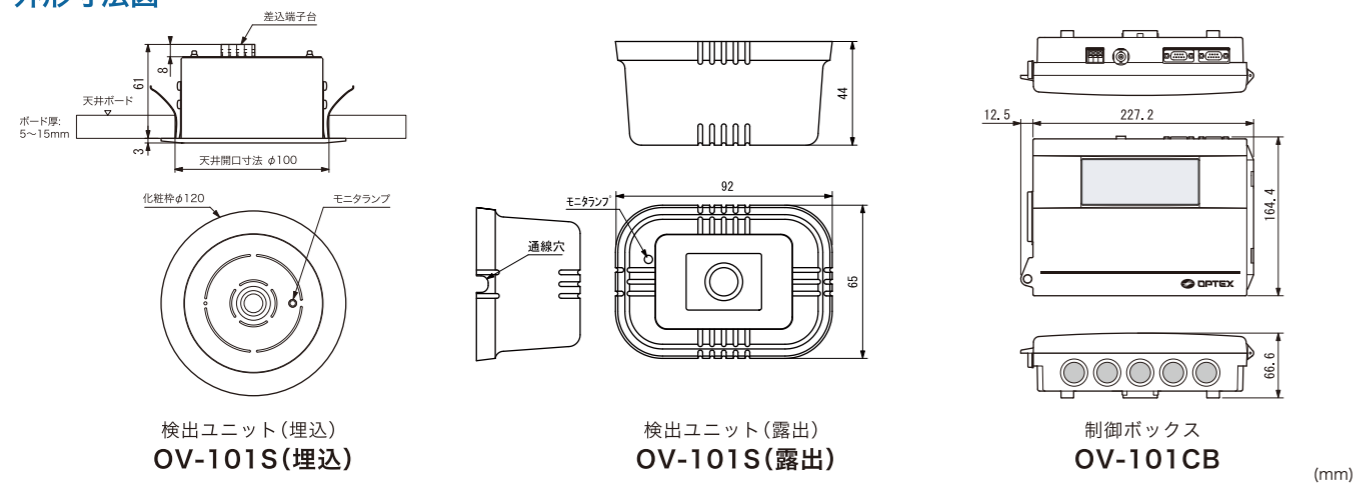


外形寸法図



仕様 (検出ユニット、制御ボックス)

項目	仕様	備考	
検出方式	ベクトル焦点法		
検出精度	95%以上(当社基準による)		
電源	DC12~24V		
消費電力	通常時:7W, 最大:10W以下	テンキー使用時	
表示灯	制御ボックス: 電源(橙)、認証(緑)、正常通過(緑) /共連れ(赤)/複数滞在(赤点滅) 検出ユニット: 通電時(緑)		
外形寸法	制御ボックス: 227.2(W)×164.4(H)×66.6(D)mm 検出ユニット(埋込): φ90mm(化粧枠φ120mm) 検出ユニット(露出): 92(W)×65(H)×41.2(D)mm		
重量	制御ボックス: 900g/本体のみ 検出ユニット(埋込): 300g/本体のみ 検出ユニット(露出): 270g/本体のみ		
使用周囲温度	-10°C~+50°C		
使用周囲湿度	90%以下	ただし結露なきこと	
使用照度	100lx~20,000lx ※1	ただし人物の境界が映っていること	
設置対象ドア	開き戸/自動ドア ※2	内開き、外開きに対応	
取付場所	検出ユニット:パブリック側天井 埋込/露出 制御ボックス:壁掛け/据え置き	屋内	
取付高さ	2.4m~4.0m		
検出エリア	エリア設定ソフトによる自動設定(微調整可)	設置時パソコンで設定	
入力端子 ※3	認証(入室)	無電圧a/b接続 Wiegand	端子台
	開扉	無電圧a/b接続	
	施錠		端子台
	共連れ・複数滞在無効 ※4		
検出ユニット用入力	差動信号	端子台	
出力端子 ※3	共連れ①		端子台
	共連れ②		
	正常通過	フォトMOS	
	通過数	無電圧a/b接続	
	解錠要求	DC30V 0.2A	
	認証数(入室)	(抵抗負荷)	
	複数滞在 ※5		
異常			
映像出力	1Vp-p(モノクロ映像)	BNCコネクタ	
その他	通過人数入力用テンキー		端子台
	エリア設定用(PC接続) 拡張通信	RS-232C	D-Sub9Pin

仕様 (テンキー)

項目	仕様	備考
液晶	16桁2行バックライト付	
電源	OV-101制御ボックスより供給	
使用周囲温度	0°C~+50°C	
使用周囲湿度	90%以下	ただし結露なきこと
外形寸法	97(W)×157.2(H)×30.5(D)mm	
重量	650g/ケーブル含む	
取付場所	壁面	屋内
最大通信距離	ケーブル長10m付属	延長不可

※1 常時100lx以上が必要です。  
 ※2 検出ユニット取付高さ2.4m時に設置できる扉(開口)幅の最大は2mになります。  
 ※3 入出力の接続はディップスイッチにてa/bの選択が可能です。  
 ※4 台車・荷物搬入される出入口の場合はご活用下さい。  
 荷物は誤検出要因となる場合があります。  
 ※5 前室内で、1名、2名以上の判定を個別に行われる場合は、別途ご相談下さい。  
 ※6 設定切替SWの複数滞在出力SWがONである必要があります。

オプション機器一覧



※商品改良のため、仕様・外観を予告なしに変更することがありますのでご了承ください。 ※商品の色調は印刷のため実物と多少異なる場合もありますのでご了承ください。  
 ※この商品は、盗難・災害・けがなどを防止するものではありません。尚、万一発生した盗難・災害・けがによる損害については責任を負いかねますので、ご了承ください。

お求め・お問い合わせ

オプテックス株式会社 エントランス事業本部

本社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12  
 TEL(077) 579-8700 FAX(077) 579-7030  
 東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル19F  
 TEL(03) 3344-5772 FAX(03) 3344-5734

ホームページ <http://www.optex.co.jp/as>

このカタログの記載内容は、2009年11月現在のものです。 No.72061-05-13440-0911



共連れを見逃さない…。

一歩先のセキュリティを実現するために、その瞬間をセンシング。



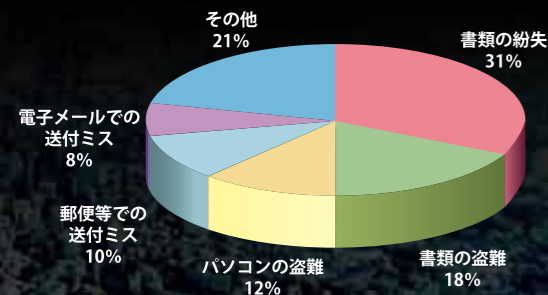
その情報が狙われている……。

半数以上が物による漏洩。

これは、近年多発している個人情報漏洩事故の漏洩経路を示しています。

一見、漏洩原因はネットワークを経由して発生するイメージが強いですが、実態は半数以上が有形の経営資産、つまり紙、PC、USBメモリなど物理的な媒体を要因としており、より一層の管理体制強化が重要といえます。

これらの「物」による漏洩の対策に最も有効な手段の一つとして、入退室管理システムによるアクセス制限を設けることが挙げられます。資産の重要度に応じて、管理場所のゾーニングを行い、アクセス権限を分けることが重要となります。また同時に、管理規定を設け、セキュリティ対策が現状に合っているかどうか、常にチェックを行い、改善していく必要があります。



(参考:日本ネットワークセキュリティ協会「情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」より)

昨今の情報流出で目立つのが、意図的に持ち出すといった内部関係者の関与。

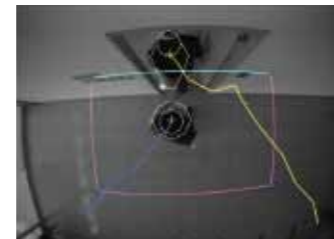
改めて社内での情報管理体制が問われています。個人情報流出対策として、入室時に個人認証を行う入退室管理システムが有効ですが、認証装置だけでは正規の認証者の後に続いて非認証者が入室する「共連れ」を検出することが困難です。

この問題を解決するため、私たちオプテックスは「共連れ検出システム アクキュランスOV-101」を開発しました。

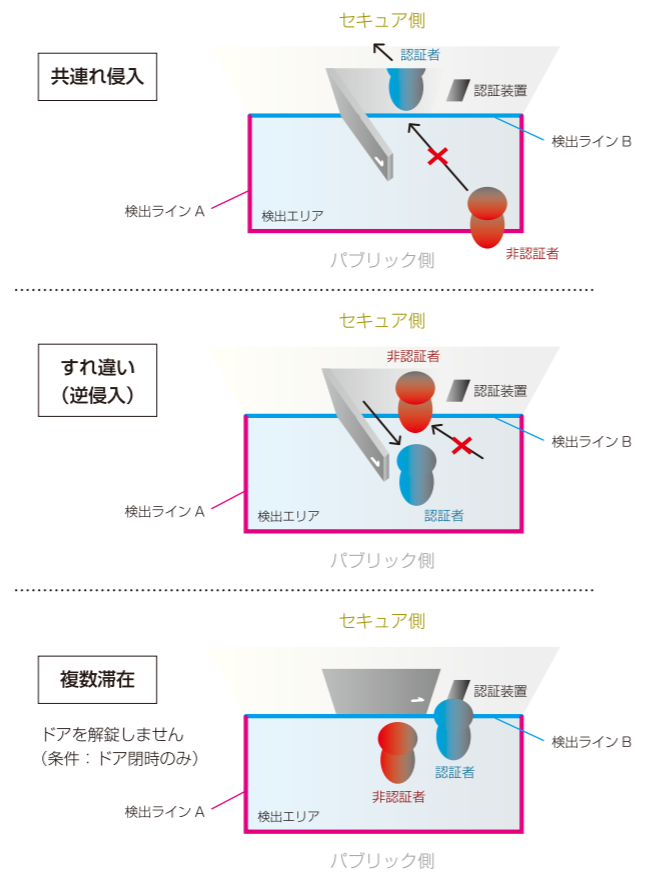
社会に安心を提供できる会社になりたい。それが、私たちオプテックスの願いです。

## 独自の共連れ検出アルゴリズム「ベクトル焦点法」

独自の画像センシング技術により、人の形状を立体的に把握し追跡します。複雑な人の動きを高速、高精度に認識することが可能です。



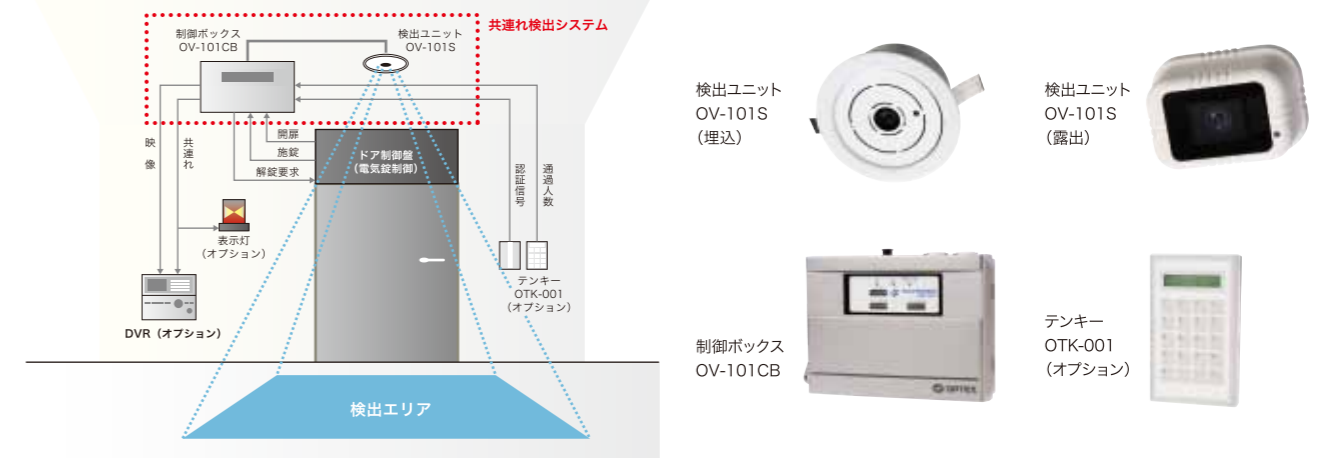
- ① 非認証者が、検出ラインA(赤ライン)→検出ラインB(青ライン)の順に通過したときにアラームを出します。
- ② 共連れ、すれ違い(逆侵入)を検出できます。
- ③ 検出エリア内に複数の人がいることを検出できます。



## 製品特長

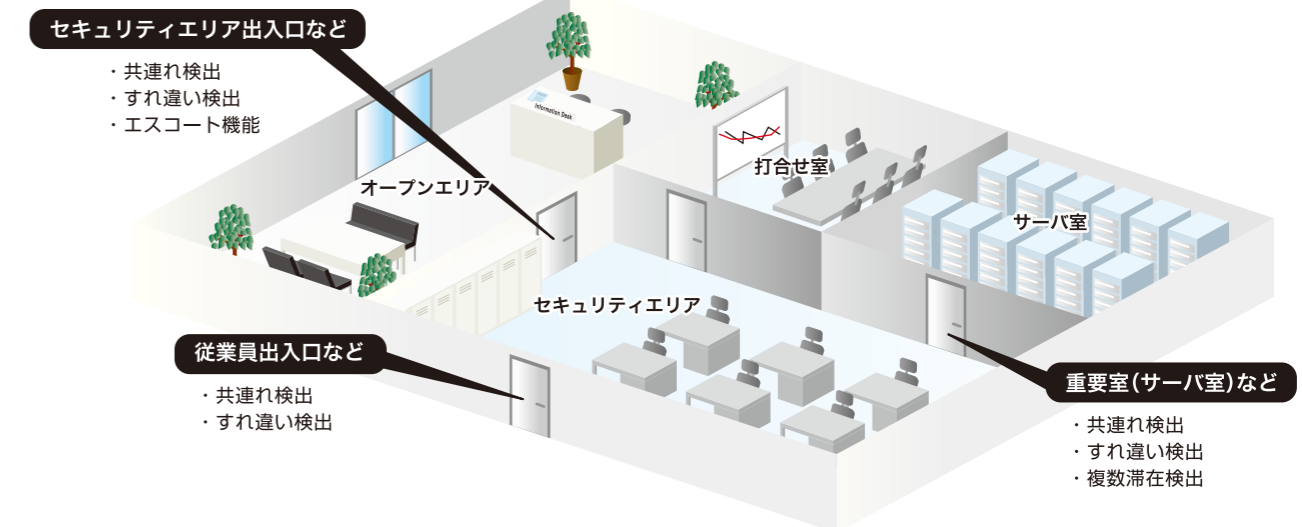
- 設置制約無し**
  - ・**ドアキャンセル機能**  
ドアの開き側にも検出ユニットを設置することが可能。
  - ・**エリア調整機能**  
検出ユニット設置後にエリアの調整が可能。
  - ・**施工性**  
既設現場への後付設置が可能。  
設置後の設定変更もしやすい制御ボックス分離型。
- 耐誤動作**
  - ・**照明変動に強い**  
周囲照度20,000lxまで対応。
  - ・**床面の影響を受けにくい**  
床面の材質にかかわらず使用可能。
- 拡張性**
  - ・**映像出力取り出し**  
検出ユニットの映像出力を取り出し可能。(保存は別売りのDVR)
  - ・**エスコート機能**  
来客時に入室可能人数を入力。  
※テンキー(オプション)の増設が必要です。

## システム構成(例)

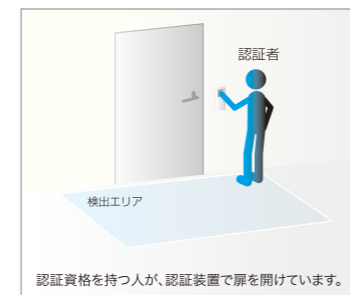


## セキュリティレベルに合わせた運用が可能

アクキュランス OV-101は、部屋ごとのセキュリティレベルやゾーニングに応じて、様々な設定を行うことができます。



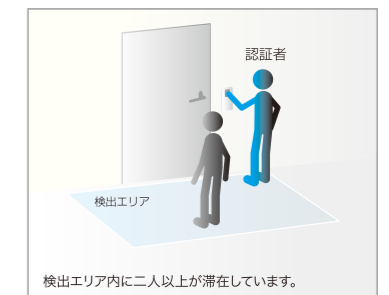
従業員出入口などに有効な「共連れ検出」とは…



セキュリティエリア出入口などに有効な「エスコート機能」とは…



オフィス内の重要室などに有効な「複数滞在検出」とは…



※裏面のオプション機器との連動で、威嚇・画像記録などのアプリケーションの構築が可能となります。